

全国中医学院二版教材重刊

针灸学

南京中医学院（南京中医药大学） 主编

经典 原创 纯粹

- 五十年不朽岁月，历久弥新
- 集前辈中医大家之学验精华
- 老课本新阅读，回味无穷

上海科学技术出版社

中医老课本
系列

中医老课本系列

全国中医学院二版教材重刊

针 灸 学

南京中医学院（南京中医药大学） 主编

上海科学技术出版社



南京中医药大学图书馆版权所有

图书在版编目(CIP)数据

针灸学/南京中医药大学主编. —上海:上海科学技术出版社, 2013. 1

中医老课本系列: 全国中医学院二版教材重刊
ISBN 978-7-5478-1482-6

I. ①针… II. ①南… III. ①针灸学—中医学
院—教材 IV. ①R245

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2012)第 233066 号

上海世纪出版股份有限公司
上海科学技术出版社 出版、发行

(上海钦州南路 71 号 邮政编码 200235)

新华书店上海发行所经销

苏州望电印刷有限公司印刷

开本 700×1000 1/16 印张 19.75

字数:300 千字

2013 年 1 月第 1 版 2013 年 1 月第 1 次印刷

ISBN 978-7-5478-1482-6/R·485

定价:39.00 元

本书如有缺页、错装或坏损等严重质量问题,
请向工厂联系调换

内 容 提 要

全书分上下两篇。上篇经络输穴,是针灸学的基本理论部分,除了叙述经脉循行分布、病候举要以及输穴的部位取法、功用主治外,对不少输穴均增加“附注”一项,注明特定穴及取穴折量法等。下篇针灸治疗,是针灸学的临床应用部分,分总论与各论两方面论述。总论述及刺法、灸法、针灸处方以及脏腑经络证治等。各论包括内、妇、儿、外等各科病证的辨证和具体的治疗方法,选择适应针灸治疗和较常见的病证,分述其病因、病机、辨证、立法和处方等,并对方义也作了扼要的解释。附篇参考资料列述针灸经文选读、针灸歌赋选要以及刺针手法选要等。

本书原为1964年中医学院试用教材(二版教材),现重新印行,供中医药院校师生、西医学习中医及中医自学者、中医爱好者参考。

序 言

教材是培养人才的重要工具,也是高等院校提高教学质量的基石。中医药学子能否成才,在一定程度上也与中医药教材息息相关,中医药教材的优劣,影响着代甚至几代中医人的成长,影响着中医药事业的继承创新与发扬光大。因此,国家在高等中医药教育中一直把编写优秀中医药教材作为一项重要的基本建设,由政府相关部门、行业学会等直接管理,采取统编、规划等方法,组织和领导全国高等中医药院校中医药教材的编审工作。全国高等中医药院校的中医药教材经过多次编写和修订,在内容的科学性、系统性、实用性等方面日臻完善,初步形成了具有中国特色的中医药教材体系。

中医院校教材突破了原有的师带徒口传身授的经验模式,在中医药理论传承与创新方面有着质的飞跃,受其惠者数以万千。中医药院校教材编写遵循了政府相关部门、行业学会等提出的有关中医药教材编写的指导思想和原则要求,注重其理论的思想性和实用性,加强理论联系实际,培养学生的思维方法和创新实践能力;发扬中医药特色,保持中医理论体系的系统性、完整性、科学性,使其符合高等中医药教育发展的规律。中医药院校统编教材和规划教材具有以下几个特点:一是教材内容在原有基础上不断吸收新的研究成果,以满足培养中医药现代化、国际化人才的需求。二是教材种类随着学科的分化而不断地增加,各个阶段与版次的教材的编写反映了不同时期中医药事业发展的需求,具有时代的特征。如一版、二版中医教材仅十余门科目,目前已达百余门,表明了中医药学科门类呈现快速增长之势,以适应中医药事业不断发展的需要。但一版、二版教材作为早期的经典为中医药学教育画出了轮廓,对当时及之后提高教学、医疗质量起到了非常积极的作用。三是教材版本在探索与曲折中不断前进,自一版、二版以降,各个版本之间既有继承,又有发展;既各有特点,又彼此相互联系。版本总体而言趋于稳定,实践检验证明中医药教材的编写与使用颇有成效,培养了一批又一批中医药人才。比较有特色的如二版教材,除继续保持一版教材的特点外,对每门课程都进行了大幅的修订与充实,强调理论联

系实际,更加重视临床课程,从而能够更好地指导临床实践,以提高医疗质量,如此极大地拓展与增强了中医药教材的内涵与实用性,可谓是当今各版教材之“祖版”。又如五版教材,首次采用个人作为主编人员。其以突出中医传统和特色为特点,对本学科的基础理论、基本知识和基本技能进行了较全面的阐述,同时又尽可能减少了各学科间教材内容不必要的重复和某些脱节。五版教材出版以后,至今依然有其广泛的适用性,足可见该版的经典性。

上海科学技术出版社一直是全国中医药类教材出版的重要基地,承担了统编中医教材二版、四版、五版、六版(高等教育规划教材)的出版工作,并在前数版教材的基础上,主要以五版教材为蓝本组织编写了“全国普通高等教育中医药类精编教材”,所倡导的“精、新、实、廉”教材编写理念得到了广大中医药院校师生和业界的一致认同。

如今中医学的发展正面临着巨大的挑战,不仅自己的理论发展存在瓶颈,而且中医与西医应该如何结合这个问题始终难以得到满意的解答,这些又一次引发了人们的深思。中医药学具有诸多优势,当然,中医不能全部替代西医,但是确实能解决许多西医所不能解决的问题。此次上海科学技术出版社将上世纪60年代原创的二版中医教材的重刊出版,将朴实无华、语言精练、饱含着中医专家宝贵的学术思想与临床经验的纯粹的中医药知识奉献给广大读者,其目的也是为了使中医学子、临床工作者、科研人员与中医爱好者继承与发扬中医药文化,研习中医大家智慧的结晶,思考中医的未来应该如何发展。上海科学技术出版社在传承中医药学术精华、发扬中医药文化方面做出了不懈的努力与有益的探索,故乐之为序。

全国高等中医药教学管理研究会

2012年3月

出版说明

人们喜欢怀旧,尤其是对新事物产生不满或视觉疲劳的时候。对于中医教材,许多中医人也存有这样的怀旧情结。

前些年,我们在组织编写全国高等中医院校精编教材时,许多院校的领导和专家对上海科学技术出版社早年出版的中医二版教材和五版教材赞誉有加,心存怀念。普遍认为,那个年代的学者治学严谨,作风务实,所编著的教材均经过反复推敲、集思广益、精雕细琢而成的理论或临床精华,经得起岁月的检验。如今,中医五版教材仍活跃于图书市场,继续为海内外的中医教学和临床服务。然中医二版教材由于出版年代久远,在市面上已难觅踪影,读者求索无门。

为了满足广大中医爱好者对原创中医经典课本的需求,同时也为了让中医后学者能更好地领略或重温诸位名家在治学、教研、临证等各方面的方法、思路和经验,我们从中医二版教材中分批甄选,组成“中医老课本”系列,以飨读者。

中医二版教材是中央卫生部于1962年开始筹划,并于1963年5月和10月,分别在江西庐山和安徽合肥召开了全国中医学院第一批教材和第二批教材修订审查会议,对18门教材逐一进行了认真细致的审查和修改,从而形成了此套中医教材,参加修订的院校也从原来的5家扩大到了18家。中医二版教材是在第一版教材的基础上,本着继承与发展中医药学的目的,取之精华,弃之糟粕,进一步整理和完善了中医药的理论体系,如对阴阳五行、证候分类、《内经》和《伤寒论》所指的伤寒的关系、伤寒和温病的关系等一些分歧较多、悬而未决的问题进行了阐述,使整个中医学理论体系的系统性和逻辑性得以提升。

中医二版教材主要特点在于:一是汇集了诸多中医大家的学术观点,可信度高,体系性强,学术思想较为成熟;二是吸收了诸多中医大家的临床经验,理论联系实际,经过多位专家精雕细琢、去粗取精,切合临床实用,具有较高的临床参考价值;三是文字简洁凝练,内容短小精悍,便于中医学子学习参考。正如国医大师邓铁涛所说:“第二版教材弄清了过去不明确的许多理论问题,使教材的理论性、逻辑性更强了,理论联系实际更紧密了;而且各门教材之间前后呼

应,系统完整,使学的人容易理解,好掌握。达到了教者易教,学者易学,理论密切联系实际的目的。”“对于临床各科,第二版(教材)更加强调的是理论联系实际。其目的要求不仅达到说理清楚、逻辑性强;更重要的是能指导临床实践,以提高医学质量。”这是对中医二版教材最具代表性的评价。

本次重刊,我们除了对原课本中少数字词错误或体例不当之处给予一一修正,使质量更臻优良之外,其余均保持了原书的内容特色,因为我们深知,广大的读者真正需要的,就是这些课本背后各位名老中医们原汁原味的临证经验和朴实凝练的语言风格。本辑中所记载的犀角、虎骨等中药,根据国发(1993)39号、卫药发(1993)59号文,属于禁用之列,书中所述相关内容仅作文献参考,在临证处方时请用相应的代用品。此外,对于一些早年使用的药名、病名、医学术语、计量单位,以及现已淘汰的检测项目与方法等亦均未改动,特作说明。

重刊“中医老课本”,只想给中医院校的师生一些新的教育启示,给中医后学者开启一扇新的窗户,老课本,新阅读,此为其出版意义所在。我们将在此基础上,再接再厉,为广大读者奉献更多、更好的“中医老课本”。

上海科学技术出版社

2012年3月

目 录

上篇 经络输穴

经络输穴总论

第一章 经络 / 2

第一节 经络系统的结构 / 3

- (一) 十二经脉 / 3
- (二) 奇经八脉 / 3
- (三) 十五络(附:孙络) / 6
- (四) 十二经别 / 7
- (五) 十二经筋 / 7
- (六) 十二皮部 / 7

第二节 经络与器官、组织的联系 / 8

第三节 经络的功能与应用 / 8

第二章 输穴 / 11

第一节 输穴的分类 / 11

- (一) 十四经输穴 / 11
- (二) 奇穴 / 12
- (三) 阿是穴 / 13

第二节 特定穴 / 13

- (一) 五输穴 / 13
- (二) 原穴、络穴 / 13
- (三) 俞穴、募穴 / 14

(四) 八会穴、郄穴 / 14

(五) 交会穴 / 14

(六) 下合穴 / 14

(七) 八脉交会穴 / 14

第三节 十四经输穴主治纲要 / 14

第四节 输穴的定位与取法 / 21

(一) 输穴的定位 / 21

(二) 取穴法 / 23

经络输穴各论

第一章 十二经脉 / 24

第一节 手太阴肺经 / 24

(一) 中府 / 24

(二) 云门 / 25

(三) 天府 / 26

(四) 侠白 / 26

(五) 尺泽 / 26

(六) 孔最 / 27

(七) 列缺 / 27

(八) 经渠 / 27

(九) 太渊 / 27

(一〇) 鱼际 / 28

(一一) 少商 / 28

第二节 手阳明大肠经 / 29

(一) 商阳 / 30

(二) 二间 / 30

(三) 三间 / 31

(四) 合谷 / 32

(五) 阳溪 / 32

(六) 偏历 / 32

(七) 温溜 / 32

(八) 下廉 / 33

(九) 上廉 / 33

(一〇) 手三里 / 33

(一一) 曲池 / 33

(一二) 肘髎 / 33

(一三) 手五里 / 34

(一四) 臂臑 / 34

(一五) 肩髃 / 34

(一六) 巨骨 / 34

(一七) 天鼎 / 34

(一八) 扶突 / 35

(一九) 禾髎 / 35

(二〇) 迎香 / 35

第三节 足阳明胃经 / 38

(一) 承泣 / 38

(二) 四白 / 38

(三) 巨髎 / 39

(四) 地仓 / 40

(五) 大迎 / 40

(六) 颊车 / 40

(七) 下关 / 41

(八) 头维 / 41

(九) 人迎 / 41

(一〇) 水突 / 41

(一一) 气舍 / 41

(一二) 缺盆 / 42

(一三) 气户 / 42

(一四) 库房 / 42

(一五) 屋翳 / 42

(一六) 膺窗 / 42

(一七) 乳中 / 42

(一八) 乳根 / 43

(一九) 不容 / 43

(二〇) 承满 / 43

(二一) 梁门 / 43

(二二) 关门 / 43

(二三) 太乙 / 44

(二四) 滑肉门 / 44

(二五) 天枢 / 44

(二六) 外陵 / 44

(二七) 大巨 / 44

(二八) 水道 / 44

(二九) 归来 / 45

(三〇) 气冲 / 45

(三一) 髀关 / 45

(三二) 伏兔 / 45

(三三) 阴市 / 45

(三四) 梁丘 / 45

(三五) 犊鼻 / 46

(三六) 足三里 / 46

(三七) 上巨虚 / 46

(三八) 条口 / 46

(三九) 下巨虚 / 47

(四〇) 丰隆 / 47

(四一) 解溪 / 47

(四二) 冲阳 / 47

(四三) 陷谷 / 47

(四四) 内庭 / 48

(四五) 厉兑 / 48

第四节 足太阴脾经 / 51

(一) 隐白 / 52

(二) 大都 / 52

(三) 太白 / 52

(四) 公孙 / 52

(五) 商丘 / 52

(六) 三阴交 / 53

(七) 漏谷 / 53

(八) 地机 / 53

(九) 阴陵泉 / 53

(一〇) 血海 / 54

(一一) 箕门 / 54

(一二) 冲门 / 54

(一三) 府舍 / 54

(一四) 腹结 / 54

(一五) 大横 / 55

(一六) 腹哀 / 55

(一七) 食窦 / 55

(一八) 天溪 / 55

(一九) 胸乡 / 55

(二〇) 周荣 / 56

(二一) 大包 / 56

第五节 手少阴心经 / 58

(一) 极泉 / 59

(二) 青灵 / 59

(三) 少海 / 59

(四) 灵道 / 59

(五) 通里 / 59

(六) 阴郄 / 60

(七) 神门 / 60

(八) 少府 / 60

(九) 少冲 / 60

第六节 手太阳小肠经 / 62

(一) 少泽 / 63

(二) 前谷 / 64

(三) 后溪 / 64

(四) 腕骨 / 65

(五) 阳谷 / 65

(六) 养老 / 65

(七) 支正 / 65

(八) 小海 / 66

(九) 肩贞 / 66

(一〇) 臑俞 / 66

(一一) 天宗 / 66

(一二) 秉风 / 66

(一三) 曲垣 / 67

(一四) 肩外俞 / 67

(一五) 肩中俞 / 67

(一六) 天窗 / 67

(一七) 天容 / 67

(一八) 颧髻 / 68

(一九) 听宫 / 68

第七节 足太阳膀胱经 / 70

(一) 睛明 / 71

(二) 攒竹 / 71

(三) 眉冲 / 71

(四) 曲差 / 71

(五) 五处 / 72

(六) 承光 / 72

(七) 通天 / 72

(八) 络却 / 72

(九) 玉枕 / 72

(一〇) 天柱 / 73

(一一) 大杼 / 73

- (一二) 风门 / 73
- (一三) 肺俞 / 73
- (一四) 厥阴俞 / 73
- (一五) 心俞 / 74
- (一六) 督俞 / 74
- (一七) 膈俞 / 75
- (一八) 肝俞 / 75
- (一九) 胆俞 / 75
- (二〇) 脾俞 / 75
- (二一) 胃俞 / 75
- (二二) 三焦俞 / 75
- (二三) 肾俞 / 76
- (二四) 气海俞 / 76
- (二五) 大肠俞 / 76
- (二六) 关元俞 / 76
- (二七) 小肠俞 / 76
- (二八) 膀胱俞 / 77
- (二九) 中膂俞 / 77
- (三〇) 白环俞 / 77
- (三一) 上髂 / 77
- (三二) 次髂 / 77
- (三三) 中髂 / 77
- (三四) 下髂 / 78
- (三五) 会阳 / 78
- (三六) 承扶 / 78
- (三七) 殷门 / 78
- (三八) 浮郤 / 78
- (三九) 委阳 / 78
- (四〇) 委中 / 79
- (四一) 附分 / 79
- (四二) 魄户 / 79
- (四三) 膏肓俞 / 79
- (四四) 神堂 / 79

- (四五) 谿谿 / 80
- (四六) 膈关 / 80
- (四七) 魂门 / 80
- (四八) 阳纲 / 81
- (四九) 意舍 / 81
- (五〇) 胃仓 / 81
- (五一) 肓门 / 81
- (五二) 志室 / 81
- (五三) 胞育 / 81
- (五四) 秩边 / 82
- (五五) 合阳 / 82
- (五六) 承筋 / 82
- (五七) 承山 / 82
- (五八) 飞扬 / 82
- (五九) 跗阳 / 82
- (六〇) 昆仑 / 83
- (六一) 仆参 / 83
- (六二) 申脉 / 83
- (六三) 金门 / 83
- (六四) 京骨 / 83
- (六五) 束骨 / 84
- (六六) 通谷 / 84
- (六七) 至阴 / 84

第八节 足少阴肾经 / 89

- (一) 涌泉 / 90
- (二) 然谷 / 91
- (三) 太溪 / 91
- (四) 大钟 / 91
- (五) 水泉 / 91
- (六) 照海 / 92
- (七) 复溜 / 92
- (八) 交信 / 92
- (九) 筑宾 / 92

- (一〇) 阴谷 / 92
- (一一) 横骨 / 93
- (一二) 大赫 / 93
- (一三) 气穴 / 93
- (一四) 四满 / 93
- (一五) 中注 / 94
- (一六) 育俞 / 94
- (一七) 商曲 / 94
- (一八) 石关 / 94
- (一九) 阴都 / 94
- (二〇) 通谷 / 95
- (二一) 幽门 / 95
- (二二) 步廊 / 95
- (二三) 神封 / 95
- (二四) 灵墟 / 95
- (二五) 神藏 / 96
- (二六) 或中 / 96
- (二七) 俞府 / 96

第九节 手厥阴心包经 / 98

- (一) 天池 / 99
- (二) 天泉 / 99
- (三) 曲泽 / 100
- (四) 郄门 / 100
- (五) 间使 / 100
- (六) 内关 / 101
- (七) 大陵 / 101
- (八) 劳宫 / 101
- (九) 中冲 / 101

第十节 手少阳三焦经 / 103

- (一) 关冲 / 104
- (二) 液门 / 104
- (三) 中渚 / 105
- (四) 阳池 / 105

- (五) 外关 / 105
- (六) 支沟 / 105
- (七) 会宗 / 106
- (八) 三阳络 / 106
- (九) 四渎 / 106
- (一〇) 天井 / 106
- (一一) 清冷渊 / 106
- (一二) 消泺 / 107
- (一三) 臑会 / 107
- (一四) 肩髃 / 107
- (一五) 天髃 / 107
- (一六) 天牖 / 107
- (一七) 翳风 / 108
- (一八) 瘰脉 / 108
- (一九) 颅息 / 108
- (二〇) 角孙 / 108
- (二一) 耳门 / 109
- (二二) 和髃 / 109
- (二三) 丝竹空 / 109

第十一节 足少阳胆经 / 111

- (一) 瞳子髃 / 111
- (二) 听会 / 111
- (三) 上关 / 112
- (四) 颌厌 / 113
- (五) 悬颅 / 113
- (六) 悬厘 / 113
- (七) 曲鬓 / 113
- (八) 率谷 / 114
- (九) 天冲 / 114
- (一〇) 浮白 / 114
- (一一) 头窍阴 / 114
- (一二) 完骨 / 114
- (一三) 本神 / 114

- (一四) 阳白 / 115
- (一五) 头临泣 / 115
- (一六) 目窗 / 115
- (一七) 正营 / 115
- (一八) 承灵 / 116
- (一九) 脑空 / 116
- (二〇) 风池 / 116
- (二一) 肩井 / 116
- (二二) 渊腋 / 117
- (二三) 辄筋 / 117
- (二四) 日月 / 117
- (二五) 京门 / 117
- (二六) 带脉 / 118
- (二七) 五枢 / 118
- (二八) 维道 / 118
- (二九) 居髎 / 118
- (三〇) 环跳 / 118
- (三一) 风市 / 119
- (三二) 中渎 / 119
- (三三) 膝阳关 / 119
- (三四) 阳陵泉 / 119
- (三五) 阳交 / 120
- (三六) 外丘 / 120
- (三七) 光明 / 120
- (三八) 阳辅 / 120
- (三九) 悬钟 / 120
- (四〇) 丘墟 / 121
- (四一) 足临泣 / 121
- (四二) 地五会 / 121
- (四三) 侠溪 / 121
- (四四) 足窍阴 / 121

第十二节 足厥阴肝经 / 124

- (一) 大敦 / 125

- (二) 行间 / 126
- (三) 太冲 / 126
- (四) 中封 / 126
- (五) 蠡沟 / 126
- (六) 中都 / 127
- (七) 膝关 / 127
- (八) 曲泉 / 127
- (九) 阴包 / 127
- (一〇) 五里 / 127
- (一一) 阴廉 / 128
- (一二) 急脉 / 128
- (一三) 章门 / 128
- (一四) 期门 / 128

第二章 奇经八脉、十五络和奇穴 / 131

第一节 督脉 / 131

- (一) 长强 / 132
- (二) 腰俞 / 132
- (三) 腰阳关 / 132
- (四) 命门 / 132
- (五) 悬枢 / 132
- (六) 脊中 / 132
- (七) 中枢 / 133
- (八) 筋缩 / 133
- (九) 至阳 / 133
- (一〇) 灵台 / 134
- (一一) 神道 / 134
- (一二) 身柱 / 134
- (一三) 陶道 / 134
- (一四) 大椎 / 134
- (一五) 哑门 / 134
- (一六) 风府 / 135

(一七) 脑户 / 135

(一八) 强间 / 135

(一九) 后顶 / 136

(二〇) 百会 / 136

(二一) 前顶 / 136

(二二) 囟会 / 136

(二三) 上星 / 136

(二四) 神庭 / 136

(二五) 素髻 / 137

(二六) 水沟 / 137

(二七) 兑端 / 137

(二八) 龈交 / 137

第二节 任脉 / 140

(一) 会阴 / 140

(二) 曲骨 / 140

(三) 中极 / 141

(四) 关元 / 141

(五) 石门 / 142

(六) 气海 / 142

(七) 阴交 / 142

(八) 神阙 / 142

(九) 水分 / 142

(一〇) 下脘 / 143

(一一) 建里 / 143

(一二) 中脘 / 143

(一三) 上脘 / 143

(一四) 巨阙 / 143

(一五) 鸠尾 / 144

(一六) 中庭 / 144

(一七) 膻中 / 144

(一八) 玉堂 / 144

(一九) 紫宫 / 144

(二〇) 华盖 / 145

(二一) 璇玑 / 145

(二二) 天突 / 145

(二三) 廉泉 / 145

(二四) 承浆 / 145

第三节 冲、带、阳跷、阴跷、阳维、 阴维脉 / 148

(一) 冲脉 / 148

(二) 带脉 / 148

(三) 阳跷脉 / 148

(四) 阴跷脉 / 149

(五) 阳维脉 / 150

(六) 阴维脉 / 150

第四节 十五络穴 / 151

(一) 手太阴——列缺 / 151

(二) 手少阴——通里 / 151

(三) 手厥阴——内关 / 151

(四) 手太阳——支正 / 151

(五) 手阳明——偏历 / 151

(六) 手少阳——外关 / 152

(七) 足太阳——飞扬 / 152

(八) 足少阳——光明 / 152

(九) 足阳明——丰隆 / 152

(一〇) 足太阴——公孙 / 152

(一一) 足少阴——大钟 / 152

(一二) 足厥阴——蠡沟 / 152

(一三) 任脉——尾翳 / 153

(一四) 督脉——长强 / 153

(一五) 脾之大络——大包 / 153

第五节 奇穴 / 153

一、头面部 / 153

(一) 太阳 / 153

(二) 印堂 / 153

(三) 鱼腰 / 153

(四) 金津、玉液 / 154

二、背腰腹部 / 154

(一) 百劳 / 154

(二) 新设 / 154

(三) 喘息 / 154

(四) 气喘 / 154

(五) 痞根 / 154

(六) 腰眼 / 155

(七) 精宫 / 155

(八) 十七椎下 / 156

(九) 腰奇 / 156

(一〇) 维胞 / 156

(一一) 三角灸 / 156

(一二) 气门 / 156

三、上肢部 / 156

(一) 十宣 / 156

(二) 二白 / 157

(三) 中泉 / 157

(四) 八邪 / 157

(五) 四缝 / 157

(六) 大骨空 / 157

(七) 小骨空 / 158

(八) 中魁 / 158

(九) 肘尖 / 158

四、下肢部 / 158

(一) 环中 / 158

(二) 新建 / 158

(三) 百虫窠 / 159

(四) 髌骨 / 159

(五) 鹤顶 / 159

(六) 膝眼 / 159

(七) 八风 / 159

(八) 独阴 / 159

(九) 里内庭 / 159

下篇 针灸治疗

针灸治疗总论

第一章 刺法 / 162

第一节 针具 / 162

第二节 毫针刺法 / 164

(一) 练针与针具选择 / 164

(二) 体位选择 / 165

(三) 定穴与消毒 / 167

(四) 押手与进针法 / 167

(五) 进针角度与深浅 / 168

(六) 行针与得气 / 169

(七) 针刺补泻的基本方法 / 170

(八) 留针与出针 / 171

(九) 异常现象的处理 / 171

(十) 针刺禁忌 / 172

第三节 其他针法 / 172

(一) 三棱针刺法 / 172

(二) 皮肤针刺法 / 172

(三) 揠针刺法 / 173

(四) 指针法 / 173

(五) 火针法 / 173

第二章 灸法 / 174

第一节 灸用材料 / 174

第二节 常用灸法 / 174

(一) 艾炷灸 / 174

1. 直接灸 / 175
2. 间接灸 / 175
- (二) 艾条灸 / 176
- (三) 温针 / 176
- 第三节 其他灸法 / 176
 - (一) 太乙针灸 / 176
 - (二) 雷火针灸 / 177
 - (三) 温灸器 / 177
 - (四) 灯草灸 / 177
- 第四节 注意事项 / 177

附：拔罐法 / 178

 - (一) 火罐种类 / 178
 - (二) 拔罐方法 / 178
 - (三) 适应证与注意事项 / 179
- 第三章 针灸处方 / 180
 - 第一节 针灸准则 / 180
 - 第二节 针灸补泻的应用 / 181

附：针灸类别与补泻符号 / 181
 - 第三节 配穴准则 / 182
 - 第四节 特定穴的应用 / 182
 - (一) 五输穴的应用 / 182
 - (二) 原、络穴的应用 / 184
 - (三) 俞、募穴的应用 / 185
 - (四) 八会穴、郄穴的应用 / 185
 - (五) 交会穴的应用 / 186
 - (六) 下合穴的应用 / 190
 - (七) 八脉交会穴的应用 / 190
 - 第五节 奇穴、阿是穴的应用 / 190
- 第四章 脏腑、经络证治 / 192
 - 第一节 肺与大肠 / 192
 - (一) 概说 / 192
 - (二) 证治 / 193
 - 第二节 脾与胃 / 194
 - (一) 概说 / 194
 - (二) 证治 / 195
 - 第三节 心与小肠 / 196
 - (一) 概说 / 196
 - (二) 证治 / 196
 - 第四节 肾与膀胱 / 197
 - (一) 概说 / 197
 - (二) 证治 / 198
 - 第五节 心包与三焦 / 199
 - (一) 概说 / 199
 - (二) 证治 / 200
 - 第六节 肝与胆 / 200
 - (一) 概说 / 200
 - (二) 证治 / 201
- 针灸治疗各论
 - 第一章 内科病证 / 203
 - 一、中风 / 203
 - 二、感冒 / 205
 - 三、中暑 / 206
 - 四、咳嗽 / 207
 - 五、哮证 / 208
 - 六、喘证 / 208
 - 七、呕吐 / 209

附：呃逆 / 210
 - 八、噎膈 / 210

附：反胃 / 211
 - 九、泄泻 / 211
 - 一〇、痢疾 / 212
 - 一一、便秘 / 213
 - 一二、脱肛 / 214